

焼津市国際友好協会 友好団体の活動の紹介

焼津市内には、海外の市町と交流を図る団体や、外国につながる市民との交流等を目的とした団体が複数あります。興味のある方はぜひお問合せを。

焼津・ホバート友好協会

TEL 054-626-2191 (市役所 市民協働課内)

11月に焼津・ホバート友好協会の松本修蔵会長が焼津市長らとともにホバート市を表敬訪問し、ホバート市長と50周年に向けた交流と記念事業について協議を行いました。協議では、オンラインを含め若者間での交流をさらに発展させていくこと等が確認され、両市にとって充実した協議となりました。



タウンホールで市長と面会▲

焼津モンゴル友好協会

新しく仲間入り!

TEL 054-626-9413 (市役所 スポーツ課内)

当協会は、モンゴル国との交流の輪を拡大し、絆を深めるために活動をしています。同国との交流やモンゴル文化、同国の発展などに関心をお持ちの方は、ぜひ、当協会の活動への御参加をお待ちしています。



入会の申込



活動の様子

焼津市日中友好協会

TEL 054-626-2191 (市役所 市民協働課内)

3月1日に「横浜中華街での食体験と海外移住資料館視察」を実施。参加した25人は、中華街で肉まんや餃子の包み方を学びました。また、中国語レッスンでは、大きな声で発音を練習し、先生に褒められましたね!「JICA横浜 海外移住資料館」では、海外へ移住した日本人の歴史等を学びました。楽しくて学びの多い視察でした。



横浜中華街にて▲

認定 NPO 法人 SHIDA

TEL 054-624-3194 (杉山)

タイとミャンマーの国境付近の山岳少数民族の子どもたちの教育支援を行っている団体です。



焼津 日本語教室

市から委託を受け、港公民館と大村公民館で日本語教室を開催しています。興味のある方は、代表者へ連絡してください。



港公民館教室

(第1~4金曜日 19:00~21:00)
代表者: 鈴木 TEL 090-4466-8094



大村公民館教室

(第2&4土曜日 10:00~11:30)
代表者: 村松 090-6333-9474

参加
無料

学習者・ボランティア
随時募集中

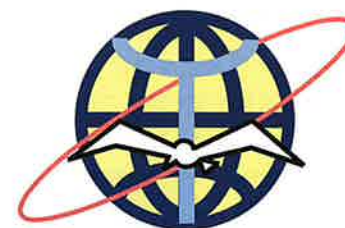
焼津市国際友好協会の「Facebook」や市の「やさしい日本語 LINE」で情報収集を!

当協会では、Facebookでイベントや生活に必要なお知らせなどを、やさしい日本語や多言語で紹介しています。ぜひ「いいね!」を押して、お知らせにも広めてください。



協会 Facebook

焼津市の公式LINEの「受信設定」画面より「やさしい日本語」でお知らせがほしいときを選んで登録していただくと、定期的に「やさしい日本語」でのお知らせを受信することができます。ご不明な点がございましたら、市民協働課までお問合せください。



焼津市 国際友好協会だより

No.58 - 2024年3月 -

●発行 焼津市国際友好協会 (焼津市役所 市民協働課内)

〒425-8502 静岡県焼津市本町 2-16-32 TEL054-626-2191

はあとふる Yaizu

2023

大盛況!!

10月29日、当協会では「はあとふるYaizu2023」を焼津文化会館で開催し、多くの人で賑わいました。会場には、世界各国の美味しそうな食べ物や、踊りたくなるような音楽が流れ、焼津文化会館での開催が4年ぶりに実現できたこともあり心が躍りました。同会館の展示室では、常葉大学の学生たちによる、日本の懐かしい遊びを楽しむコーナーや多言語絵本の読み聞かせ、緑茶や紅茶など色々なお茶を飲み比べできるブースなどもあり、来場した外国につながる市民の皆さんも大いに楽しみました!



今回は...
2024年
10月27日(日)
焼津文化会館小ホール
の開催を予定しています!



焼津市
国際友好協会
とは...

国際化への対応と市内の友好団体への支援のために1993年に設立。外国につながりをもつ市民が増加する昨今、現代社会にふさわしい、多文化共生のまちづくり、人づくりに取り組んでいます。ご賛同いただける方は、ぜひ「サポーターズクラブ」へのお申込をお願いします。

【団体年会費】5,000円 【個人年会費】1,000円

問合せ先: 焼津市国際友好協会事務局 (市民協働課) 054-626-2191

今年度も

たくさんの「笑顔」と「学び」、「発見」をありがとう!

焼津市では、外国につながる市民を対象に、地域の日本人住民との対話交流を通して日本語を身につける「はじめての日本語教室」を9月から11月の日曜日に全10回開催しました。日本語習熟度にあわせて2つのクラスに分かれた約40人の学習者は、交代で参加する80人の地域の日本語サポーターとともに、家族や食べ物、ごみの分別や防災など、様々なテーマに関する日本語に触れ、言語のみならず日本の文化や生活習慣を楽しく学びました。また、サポーターも、多様な文化背景をもつ学習者の考え方や生活習慣を学び、多くの刺激をうけ、地域における多文化共生の重要性を感じました。

入門教室『どきどきクラス』



サポーターとペアになって対話交流。時には文字や絵をかいて、相手に気持ちを伝えます。



防災テーマの教室では、外国にルーツをもつ消防団員にも参加してもらい、災害時の避難について学びました。



七夕の短冊に願い事をかきました。みんなの願いが叶いますように。

初級教室『わくわくクラス』



トピックについて、自分の経験や考えを伝えます。近所のスーパーの話など、地元民ならではの話題も。



同じ地域に住む多くの日本人と知り合いましたね。一番盛り上がったのは、「食べ物」の話でしょうか。



ゴミ分別の体験をしました。「日本のルールは厳しいけれど、今日、たくさんのことを知ることができた」と喜んでいました。

最終回



この日のために、家で書きたい日本語を考え、書道に挑戦しました。



修了証書の授与。10人の参加者が皆勤と、皆さん熱心に参加してくれました。

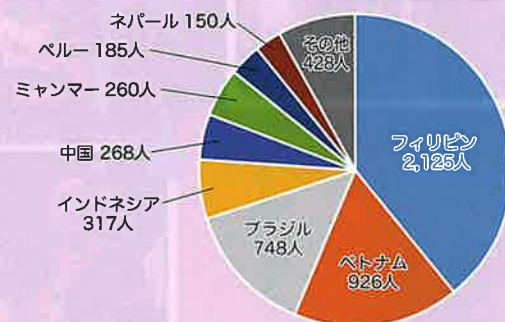


焼津市に暮らす『外国につながる市民』

焼津市には、48カ国の外国につながる市民が生活しています。総人口に占める割合は、3.97%です。10年前の2014年の人数と比べると約2,400人の増加です。

総人口	うち、外国につながる市民
136,182 人	5,407 人

2024年1月末現在



学習者・サポーターの声

【学習者】

- ・みんなやさしかった。サポーターさんの忍耐力や献身的な支援に感謝します。
- ・焼津に引っ越してきて友達がいなかったけど、知り合いが増えました。
- ・日々のルーティンから抜け出し、新しいことを学ぶことを楽しめました。
- ・この教室では、「人」として自分を表現することができ、満足しました。

【サポーター】

- ・たくさんの外国人が焼津で生活していることを再認識。共に助け合い気持ちよく暮らしていける社会づくりは必須だと感じました。
- ・外国人住民にもっと日本や焼津のことを知ってもらえる場を作りたいと思いました。
- ・若い世代の地域活動への関わりが薄れている中、外国人住民に伝統行事やまちづくりに参加してもらうことで、よい刺激になるかもしれない。
- ・日本人外国人関係なく、人と接するには、自ら話し、心を開いていくことが大切だと思いました。

教室をとびだして…

「はあとふる Yaizu」での歌のパフォーマンス



学習者とサポーターの有志30人が集まり、教室の後、何度も練習を重ねました。本番前のドキドキしたみんなをパチリ。

国際理解講座

「学習者の家庭の味を知ろう! 母国の料理教室」



学習者が先生となり、フィリピン、ブラジル、ベトナム、ペルーの料理をみんなで作りました。世界一周旅行をした気分になりました。

国際理解講座

「みんなでカローリングを楽しもう!」



「焼津カローリングクラブ」の協力のもと、学習者やサポーターを中心に、約60人が集まり、カローリングを楽しみました。

多文化共生とは?

『国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。』(2006、総務省「多文化共生の推進に関する研究会報告書より」)

焼津市は2021年3月に「焼津市多文化共生推進計画」を策定しました。「互いに認め合い」とともにつくる「多文化共生のまち」を目指す将来像とし、市民の皆さま、事業所、関係団体等が協力し合いながら、誰にとっても住みやすく、皆がいぎいきと自分らしく生活できる街づくりを進めています!

焼津市は
多文化共生を
推進します!